様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和７年６月２３日

京都府知事　殿

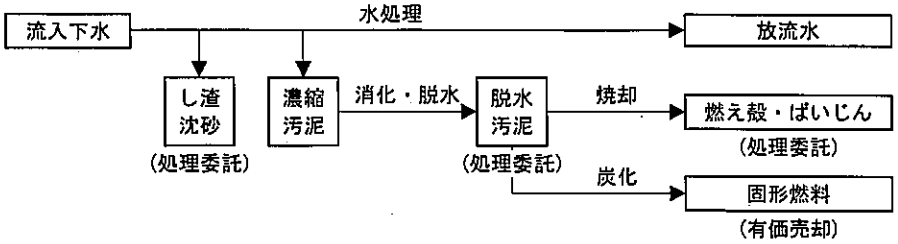
受付
-7.6.23
乙訓保健所

提出者
住　所　京都府長岡京市勝竜寺樋ノ口１
氏　名　京都府流域下水道事務所　所長　吉本 慶太
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　075-954-1879

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	京都府流域下水道事務所　洛西浄化センター
事業場の所在地	長岡京市勝竜寺樋ノ口１
計画期間	令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	363　下水道業
②事業の規模	年間下水処理量　5,395万m³
③従業員数	２人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本産業規格　A列４番）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和６年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙のとおり
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t　t

（これまでに実施した取組）

汚泥の固形燃料化を安定して継続することにより、再生利用量の増加に努める。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙のとおり
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t　t

（今後実施する予定の取組）

（従来取組を継続実施）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和６年度）実績】

産業廃棄物の種類	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t　t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙のとおり t　t

（これまでに実施した取組）

汚泥の脱水を効率よく行うことにより、中間処理後の産業廃棄物量を減少させるように努める。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t　t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t　t

（今後実施する予定の取組）

（従来取組を継続実施）

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組） （従来取組を継続実施）		
※事務処理欄			

別紙のとおり

産業廃棄物処理計画書　別紙

①現状　【前年度（令和６年度）実績】

（単位：ｔ）

産業廃棄物の種類	汚泥（余剰汚泥等）	汚泥（し渣、沈砂）	汚泥（脱硫剤等）	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類（混合廃棄物）			
排出量	286,374	34	55	8			
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,142	0	0	0			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0			
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	282,717	0	0	0			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0			
全処理委託量	2,515	34	55	8			
優良認定処理業者への処理委託量	1,136	34	45	8			
再生利用業者への処理委託量	1,346	0	0	0			
認定熱回収業者への処理委託量	836	26	0	0			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0			

②計画　【目標】

（単位：ｔ）

産業廃棄物の種類	汚泥（余剰汚泥等）	汚泥（し渣、沈砂）					
排出量	280,000	75					
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,100	0					
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0					
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	276,500	0					
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0					
全処理委託量	2,400	75					
優良認定処理業者への処理委託量	1,059	75					
再生利用業者への処理委託量	1,303	0					
認定熱回収業者への処理委託量	733	45					
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0					